|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名 | 看護小規模多機能居宅介護カレン |
| 所在地 | 福岡県久留米市荒木町白口1859-1 |
| 開催日時 | 令和　6年　2　月　15　日　木曜日　13：30～14：30 |
| 開催場所 | ナーシングホームカレン |
| 出席者内訳 | 民生委員　1名（欠）地域代表　1 名久留米市職員　1名西第二包括支援センター1名（欠）悠ホーム　1名つぼみ　 1名ご利用者様・ご家族様　　　3名カレン　3名 |
| 主な議題 | 現況報告について事故報告研修委員会報告カレン行事報告についてその他 |
| 活動報告 | ・研修について久留米市要介護施設における高齢者虐待防止についてカレン新聞紹介（節分会）今後の予定（ひなまつり会） |
| 出席者からの評価 | ・悠ホーム合同で運営推進会議を開催させて頂き繋がりをもてたことで、自分たちの施設で対応できないご利用者様をカレンに快く受け入れてもらえた。また、自施設とはカラーが違う運営推進会議に参加することで、ご家族や地域の方々の意見というのがとても勉強になっている。また来年度もよろしくお願いしたいと思っている。・ケアホームつぼみカレンでの運営推進会議に参加し、積極的な意見交換ができていることについて、自施設は特養と一緒に開催しているためか、具体的な意見があまり出にくい状況であると感じた。次年度はよりよい地域住民の方々との意見交流ができるように自施設単体での運営推進会議開催を目指している。参加させていただき非常に勉強になっている。・介護保険課地域住民やご家族の方々の視点での意見は、我々慣れ合いになっているところもあるのでとても重要でありがたいと思っている。 |
| 要望、意見及び助言 | ・介護保険課より最近また、コロナ第１０波が流行しており近隣のグループホームのご利用者が全員罹患しているという情報が２件ほど報告されている。またノロウイルスも発生も報告あり。いつもと違う症状があればすぐに対策を講じスタンダードプリコーションの順守をお願いしたい。・自治会長様薬の飲み間違いについて、これは人間だから完全ではないが、服薬の重複はかえって毒となりうることもある為、他のことより一層慎重に行わなければならないものと考える。どうか再発防止に努めて頂きたい。・ご家族代表様薬の事故報告について自治会長さんと同意見である。事故再発防止対策にダブルチェック等を挙げているが、これだけで防げるものなのか？対策が足りないのではないかとも思う。チェックの回数を多くすればいいというものではないが、２回目にチェックする人も初めてチェックするぐらいの気持ちで行って頂きたい。また、移乗動作時にバランスを崩したとあるが、バランスを崩すようなことはしょっちゅうあるものなのか？二人介助を行っていたのにも関わらず、防げなかったという点についてもご説明頂きたい。当事者へ詳しい状況を聞き取りし、移乗動作方法の指導徹底を行っていることをご説明する。・ご家族様・自治会長様報告書の中に専門用語が使われている点について。説明の補足書きをしていただくか、わかる言葉に替えて欲しい。・自治会長様定期的に事業の運営方法や説明などを家族にむけて行っているのか？コロナ前は家族会議等を開催していたが、現在は行えていない。感染の状況をみながら検討していく。 |
| その他 | ・自治会長様１０月は荒木まつりを開催し参加頂きましたが、３月下旬には鷲塚公園の桜まつりを開催予定。是非レクリエーションの一環として参加していただきたい。 |
| 次回の開催予定 | 日時：令和　6年　4月18日　木曜日　13：30～14：00場所：ナーシングホームカレン　 |